

ふかえりのわくわくFP通信

ちょっと気になる「資産運用」「保険」「年金」などお金についての話題をお届けします。

日経平均株価が33年ぶりの高値！ ウォーレン・バフェットの 大事な運用スタイルとは！？

5月22日、日経平均株価はバブル以来33年振りの高値である3万1000円を更新しました。



日経平均株価とは、日本経済新聞社が東京証券取引所に上場する約2,000銘柄のうち、売買の活発さや安定度の高い225銘柄を選定し、その株価をもとに算出する平均値のことです。

つまり、日本企業の株価の平均値となります。気になるのは、なぜここまで株価が上がったのか？についてです。

日銀の金融緩和も大きいとされていますが、1番大きいのは、最高の投資家と言われるウォーレン・バフェット氏が日本株への追加投資を表明したこととされています。

ウォーレン・バフェット氏は徹底した長期投資で大きな利益を生み出しています。長期投資はバフェット氏の基本スタイルであり、モットーは「10年以内に売るとはせず、50年後も持っておきたい株を買う」ということです。

「長く持続する」これが最高の投資家が考える最高のやり方となります。目先の上がった下がったを気にするのではなく、長い目でじっくり確実に投資していきたいものです。

こどもの数、42年連続減少

先月のこどもの日にちなんで総務省は2023年4月1日現在のこどもの数（15歳未満人口）を公表しました。

それによるとこどもの数は1435万人、前年から30万人減少、42年連続減少で過去最少になりました。人口減少のニュースが多すぎてあまり驚かなくなった人も多いと思いますが、気になるのは人口に占めるこどもの割合です。

総人口に占めるこどもの割合は、1950年代には30%を超えていましたが11.5%にまで減少しました。一方高齢者の割合は29.1%と少しいびつな印象です。

年次	総人口 (万人)	15歳未満 (こどもの数・割合)		65歳以上	
		人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)
1950年	8320	2943	35.4	411	4.9
1960年	9342	2807	30.0	535	5.7
1970年	10372	2482	23.9	733	7.1
1980年	11706	2752	23.5	1065	9.1
1990年	12361	2254	18.2	1493	12.1
2000年	12693	1851	14.6	2204	17.4
2010年	12806	1684	13.1	2948	23.0
2020年	12615	1503	11.9	3603	28.6
2023年	12447	1435	11.5	3619	29.1

この表をみると「少子高齢化」という言葉が実感できますね。

人口問題は社会保障問題に直結します。

保険や年金の見直し、確認はしっかりとしておきましょう。



「みらいのお金クリニック」
アルシアコンサルティング株式会社
深川 恵理子

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町2-3PHビル2階
TEL 0466-54-8417 CALL 090-8437-5259

HP click ◀ Blog click ◀ LINE friend ◀ Twitter follow ◀

ちょっと気になるお金のコラム

3月のWBC（ワールドベースボールクラシック）での日本チームの活躍は素晴らしかったですね。特に準決勝、決勝はドラマティックでした。今回の日本チームの中心はやはり米国でも活躍している大谷選手だったのではないのでしょうか？

米MLB総収入ランキング 大谷選手が1位



その大谷選手が米経済紙Forbesが発表した米国大リーグ選手の総収入ランキングで歴代最高額の6500万ドル（約87億円 1ドル135円）で1位になりました。

6500万ドルの内訳をみると球団からの年棒が3000万ドル、スポンサー契約などのグラウンド外の収入が3500万ドルでした。

MLB野球選手総収入ベスト10（Forbes）

	年棒	その他	合計
大谷翔平	3,000	3,500	6,500
マックス・シャーザー	5,830	100	5,930
アーロン・ジャッジ	4,000	450	4,450
ジャスティン・バーランダー	4,330	100	4,430
マイク・トラウト	3,550	400	3,950
アンソニー・レンドーン	3,800	20	3,820
カルロス・コレア	3,600	100	3,700
ゲリット・コール	3,600	50	3,650
コリー・シーガー	3,500	100	3,600
ノーラン・アレナード	3,500	200	3,700

（単位万ドル）

大谷選手の特徴はグラウンド外のスポンサー収入などが突出して多いことです。二刀流という稀有な存在であること、人柄などが多くの企業に評価されている証ではないのでしょうか？

東京ニューヨーク、往復6000万円

3月に大谷選手が来日した時に乗ってきたビジネスジェット（プライベートジェット）も話題になりました。いくらぐらいあればジェット機をチャーターすることができるか気になる人もいるのではないのでしょうか？

下表はANAビジネスジェットHPに掲載されているサンプル料金の抜粋です。

東京ーニューヨークー東京	約6,000万円～	13席程度
東京ーホノルルー東京	約4,000万円～	13席程度
東京ーロンドンー東京	約6,000万円～	13席程度
東京ーシンガポールー東京	約3,100万円～	13席程度
東京ー新千歳ー東京	約400万円～	4～5席
東京ー下地島(宮古島)ー東京	約700万円～	4～5席



ほとんど贅沢品にお金を使わない大谷選手が負担なく移動しコンディションを保つために高額なビジネスジェットをチャーターした、と報道されていましたが収入からみると約0.7%程度、年収700万円の人の5万円と同程度です。

贅沢品や嗜好品ではなくコンディションが成績に結び付くスポーツ選手にとっては稼ぐための必要経費と言えます。そう考えると決して法外な金額ではないのかもしれませんがね。

国内だと数百万円です。将来に向けてしっかりと資産形成をして老後のご褒美にビジネスジェットで旅行をするのもよいかもしれませんね。